

2022年  
7月号農林水産省  
北海道農政事務所  
北見地域拠点ず〜むあっぴ★  
オホーツク

JR浜小清水駅（釧網本線）

小清水町アグリハートセンター  
「フェリーチェ」

## 農業を通じて地域を元気に

4月9日、小清水町が建設していた農業振興拠点施設「小清水町アグリハートセンター『フェリーチェ』」が、2018年に廃校した小清水高校跡地にオープンしました。

同施設は、小清水町・JAこしみず等が立ち上げた「農業担い手育成プロジェクト協議会」において提起され、町の基幹産業である農業の担い手育成、特産品を利用した新商品の開発などの拠点として整備されたものです。



施設の外観（アグリハートセンターより提供）



旧小清水高校の記念碑

## 心を通わせ集う場所に

施設の名称は、町民から公募を行い、「農業（アグリカルチャー）」と小清水高校の校訓「望岳拓心」の「心（ハート）」を合わせて「アグリハートセンター」と命名されました。この名称は「農業に関わる多くの人が心を通わせ集う場所になってほしい」という命名者の思いが込められています。

また、イタリア語で「幸福」を意味する「フェリーチェ」という愛称がつけられています。

## 幅広く活用可能な施設

センターハウスには、交流室・テラスのほか、担い手を養成するための教室、農作業支援スタッフ等が使用するスタッフルームや一般の方も泊まれる宿泊室、食品の製造・開発のための商品開発室等が整備され、利用者の要望によりキッズルームも設置されています。

敷地内には温泉熱を利用する園芸ハウスを2棟設置し、一年を通してスイートコーン等の栽培を計画しています。

また、旧小清水高校の記念碑、記念樹を残した「メモリアル広場」も整備されています。



交流室・テラス

宿泊室

## 交流を生む様々な取組

様々な事業の始めとして、JAこしみずが、労働力確保のために取り組む産地間連携により、本州から来町した農作業スタッフの滞在拠点として使用しているほか、ばれいしょを原料とした町特産のスイーツの製造・開発拠点として活用しています。

今後は、収穫等の農作業体験の実施や、観光協会等と連携した農作業体験ツアーの宿泊場所、農業インターン生の滞在施設として活用することを予定しています。



温泉熱を利用する園芸ハウス内部

商品開発室の様子

※アグリハートセンター提供の写真の無断転載は御遠慮願います。

【問い合わせ先】

住所：北海道斜里郡小清水町南町1丁目29番18号

TEL:0152-67-5716、FAX:0152-62-2223